

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/> )

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html> )

マイライブラリー:0321

(注)本稿は 2014 年 8 月 15 日から 22 日まで 4 回に分けて「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2014.8.23  
前田 高行

## 格差の大きい産油国と非産油国—MENA(中東・北アフリカ)の「人間開発指数」(2014年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その11)

目次	頁
1. 「Human Development Report 2014」について	2
2. 2013年の MENA の国別 HDI	2
3. 2013年の国別男女不平等指数(GII)	3
4. 1980年～2013年の HDI の推移	4

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第 11 回のランキングは、UNDP(国連開発計画)が毎年発表する世界各国の人間開発に関する報告書の最新版「Human Development Report 2014」から MENA 諸国をとりあげて比較しました。

## 1. 「Human Development Report 2014」について

UNDP の「Human Development Report 2014」(以下「HDR2014」)では、(1)187の国及び地域の間開発指数(Human Development Index, HDI)の値と順位、(2)152の国と地域の男女不平等指数(Gender Inequality Index, GII)が発表されている。

レポート全文(英文) : <http://hdr.undp.org/en/>

UNDP 東京事務所プレスリリース : <http://www.undp.or.jp/hdr/global/>

### 人間開発指数(HDI)

HDIとは、人間開発の3つの基本的な側面——健康で長生きできるかどうか、知識を得る機会があるかどうか、人間らしい生活を送れるかどうか——について、進歩の度合いを長期にわたって測定するための総合的な指標である。健康と長寿に関しては出生時平均余命を、知識を得る機会に関しては成人の平均就学年数(25歳以上の人が生涯を通じて受けた教育年数の平均)と、就学年齢児童の生涯予測就学年数(現在の年齢別就学率が変わらないと仮定した場合に、いま就学開始年齢の子供が生涯を通じて通算何年間の学校教育を受けるかを予測した数字)を基準にしている。人間らしい生活(生活水準)に関しては、2005年の米ドル建て購買力平価(PPP)に換算した1人当たり国民総所得(GNI)を基準に用いている。

### 男女不平等指数(GII)

「男女不平等指数(GII)」は、リプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)、エンパワーメント、そして経済活動への参加の3つの側面で、ジェンダーに基づく不平等がどの程度存在するかを表す指数である。リプロダクティブ・ヘルスの状況は、妊産婦死亡率と15-19歳の女性1000人当たりの出生数で測定する。エンパワーメントの状況は、立法府の議席に占める割合と中・高等教育への進学状況を基準とする。経済活動への参加状況は、労働市場への参加率で判断する。GIIは、従来の「ジェンダー開発指数」と「ジェンダー・エンパワーメント指数」に代わる指数として導入された。GIIは、3つの側面における男女の不平等により、人間開発のレベルがどの程度損なわれているかを明らかにするものである。

(MENAでHDIが最も高いイスラエルとこれに続くGCC諸国！)

## 2. 2013年のMENAの国別HDI (末尾表11-T01参照)

MENAの中でHDIが最も高いのはイスラエルの0.888であり、世界順位も19位とかなり上位である。MENA2位以下はカタール(HDI 0.851、世界順位31位、以下同じ)、サウジアラビア(0.836、34位)、UAE(0.827、40位)、バハレーン(0.815、44位)、クウェイト(0.814、46位)とGCC各国がこれに続いている。UNCTADは人間開発指数が0.800以上の国を高々度人間開発(VHHD)として全世界187カ国の内49カ国をVHHDに位置づけている。MENAでは上記5カ国がVHHDとされているが、このうちイスラエルを除く5カ国はGCCである。

MENA7位以下で世界順位100位以内の国の指数と世界順位は、リビア(0.784、55位)、オマ

ーン(0.783、56位)、レバノン(0.765、65位)、トルコ(0.759、69位)、イラン(0.749、75位)、ヨルダン(0.745、77位)、チュニジア(0.721、90位)、アルジェリア(0.717、93位)である。因みに HDI が0.700以上の国は高度人間開発(HHD)とされ、世界187カ国中の102カ国が VHHD 或いは HDI の国々である。MENA は19カ国1機関のうち14カ国が VHHD 或いは HHD にランク付けされており、世界の平均を上回っていることがわかる。

これら14カ国以外の MENA 各国は世界順位が100位以下であり、中位人間開発(MHD)国、或いは低位人間開発(LHD)の範疇となる。このうち MHD グループに入るのがパレスチナ自治区(0.686、107位)、エジプト(0.682、110位)、シリア(0.658、118位)、イラク(0.642、120位)、モロッコ(0.617、129位)の4カ国1機関である。イエメン(0.500、154位)は開発度が最も低い低度人間開発(LHD)グループに入っており、MENA 諸国の中でも特に低い。

MENA 諸国の平均指数は0.742であるが、アラブ諸国だけを対象とした場合の指数は0.682、全世界の平均指数は0.702である。アラブ諸国の平均が世界平均を下回っているが、冒頭で触れたとおり GCC 産油国は世界的にもかなり上位である。このことから MENA アラブ諸国の産油国と非産油国の格差が大きいと言える。

なお HDI が世界で最も高いのはノルウェー(0.944)であり、最も低いのはニジェール(0.337)である。日本は HDI 0.890で世界17位にランク付けされている。米国は0.914、世界5位、中国は0.719、世界91位である。米国及び日本は VHHD(高々度人間開発)のグループであるが、中国はレバノン、アルジェリアなどと同じ高度人間開発(HHD)国グループに入っている。

(人間開発度は高くても、男女の格差が大きいカタール！)

### **3. 2013年の国別男女不平等指数(GII) (末尾表 11-T02 参照)**

男女不平等指数(GII)は、リプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)、エンパワーメント、そして経済活動への参加の3つの側面で、ジェンダーに基づく不平等がどの程度存在するかを表す指数である(第1項参照)。GIIがMENAで最も低い(つまり男女平等が最も進んでいる)国はイスラエルでGII指数は0.101、世界17位である。イスラエルに次いでMENAでGIIが2番目に低い国はリビアで同国のGII指数は0.215、世界順位40位であり、イスラエルとはかなり格差が大きい。

リビアに続いてUAE(指数:0.244、世界順位43位)、バハレーン(同0.253、46位)、チュニジア(同0.265、48位)及びクウェイト(同0.288、50位)が世界50位以内に入っている。これら6カ国のMENAの順位は昨年と変わらないが、イスラエルは2012年(GII指数0.144、世界順位25位)に比べ指数、順位共にアップしているのに比べ、他の国々はいずれも世界順位がダウンしている。

これを人間開発指数(HDI、第2項)と比較すると、イスラエル、UAE、バハレーン、クウェイトなどはHDIとGIIの世界順位はほぼおなじであるが、リビア及びチュニジアは両者の順位が大きく異なっている。チュニジアの場合はHDI世界順位90位に対しGIIの世界順位は48位であり、リビアはHDI

が世界55位に対して GII は40位である。ともに人間開発指数が低いにも関わらず男女平等の程度が世界的にも高い水準にある。これに対してカタールは HDI の世界順位が高い(31位)にもかかわらず、GII の順位が極めて低い(113位)。GII は女性の政治・経済活動への参加の程度を算定基準としているがカタールはこの面で大きく遅れていると考えられる。

GII の世界順位が51位から100位までの国はサウジアラビア(GII 指数0. 321、世界56位、以下同じ)、オマーン(0. 348、64位)、トルコ(0. 360、69位)、レバノン(0. 413、80位)、アルジェリア(0. 425、81位)、モロッコ(0. 460、92位)の6か国である。この中で今年の指数0. 662、世界順位145位であったサウジアラビアが指数、順位ともに大幅に改善されていることが注目される。評価指標の一つである議会の女性比率について同国で諮問評議会に定員の2割の女性議員が任命されたことがランクアップに大きく貢献している。

GII 世界順位が100位以下の国はヨルダン(0. 488、101位)、イラン(0. 510、109位)、カタール(0. 524、113位)、イラク(0. 542、120位)、シリア(0. 556、125位)、エジプト(0. 580、130位)及びイエメン(0. 733、152位)である。GII 指数は世界152カ国について算定されているためイエメンは全世界で不平等指数が最も高い国となっている(なおパレスチナ自治区は GII の評価対象外)。

男女不平等指数(GII)世界100位以下の国について人間開発指数(HDI)と比べると、エジプト、シリア、イラク、イエメン等は HDI も100位以下である。これに対してカタールは HDI の世界順位が31位に対し男女不平等指数では世界113位であり男女の不平等さが際立っている。エジプト、イラクなどは妊産婦死亡率、進学状況の低さが反映したものであり、カタールの場合は国政への参加率(女性国会議員の比率)の低さが反映したものと考えられる。カタールはアルジャジーラ放送や欧米大学の誘致、モーザ前首長妃の活躍など一見進歩的で女性重視の印象があるにもかかわらず実態的には男女格差はかなり大きいことがわかる。

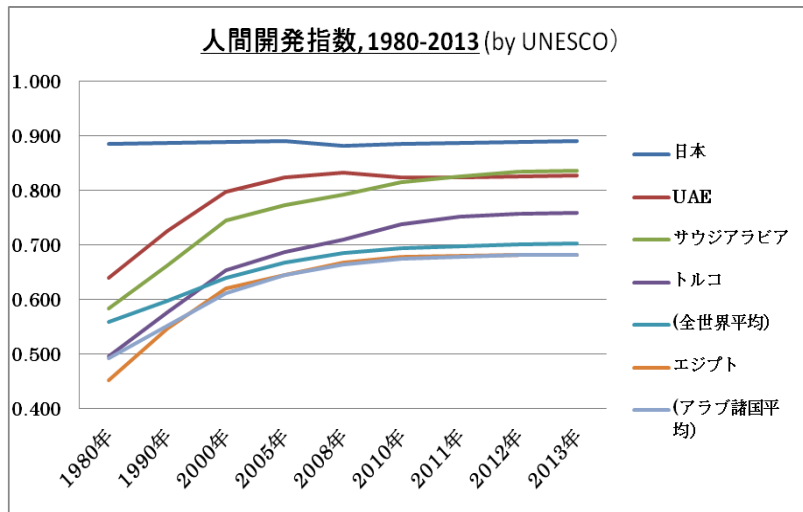
なおアラブ諸国の平均 GII は0. 546であり、全世界平均の0. 451に比べかなり見劣りがする。因みに日本の GII は0. 138で世界では25位である。これに対し米国の世界順位は47位、中国は37位で米国の GII 順位は中国よりも低い。米国の人間開発指数(HDI)が世界5位であるのに比べ GII の低さが際立っている。

(1980年から2000年までに大きく改善した人間開発指数。近年も少しずつ向上！)

#### **4. 1980年～2013年の HDI の推移**

([http://members3.jcom.home.ne.jp/areha\\_kazuya/11-G01.pdf](http://members3.jcom.home.ne.jp/areha_kazuya/11-G01.pdf) 参照)

ここでは MENA 諸国の中から UAE、サウジアラビア、トルコ及びエジプトの4カ国を取り上げ、これに日本、全世界平均、アラブ諸国平均を加えて1980年から2013年までの HDI の推移を比較する。



いずれの国も1980年から2000年までの間に HDI は大幅に改善されており、世界及びアラブ諸国の平均値も大きくアップしている。とくに HDI の低かった国ほど改善の度合いが高い。2000年以降もサウジアラビア、トルコは毎年着実に HDI が上昇している。また世界及びアラブ諸国の平均値も同様の傾向を示している。

これに対し日本あるいは UAE のように既に HDI が高水準にある国は改善の歩みが停滞している。

個別の推移をみるとエジプトは、0.452(1980年)→0.546(1990年)→0.621(2000年)→0.645(2005年)→0.667(2008年)とアップし、2011年から2013年までの過去3カ年は0.679→0.682へわずかながら改善している。1980年と2013年を比較すると指数は50%以上大幅にアップしている。同じようにトルコは1980年から2010年の30年間で50%近く改善しており、過去3カ年でも0.752から0.759にアップしている。MENA の中でも上位である UAE 及びサウジアラビアの場合、1980年から2013年までの HDI 指数の推移はそれぞれ UAE が0.640(1980年)→0.725(1990年)→0.797(2000年)→0.824(2010年)→0.827(2013年)であり、サウジアラビアが0.583(1980年)→0.662(1990年)→0.744(2000年)→0.815(2010年)→0.836(2013年)であり、2011年以降はサウジアラビアが UAE を上回っている。

アラブ諸国の平均で見ると1980年の0.492から2013年には0.682に39%アップしており、アラブ諸国の HDI は30余年で大幅に改善していることが分かる。日本は1980年にすでに HDI はかなり高く(0.884)、2005年には0.890まで向上したがその後は停滞している。

(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601  
 Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642  
 E-mail; [maeda1@jcom.home.ne.jp](mailto:maeda1@jcom.home.ne.jp)

## 人間開発指数(Human Development Index, HDI)

国名	2013年			2012年			HDI 指数 2013/2012 比較
	HDI 指数	世界順位	MENA 順位	HDI 指数	世界順位	MENA 順位	
イスラエル	0.888	19	1	0.886	16	1	0.002
カタール	0.851	31	2	0.850	36	2	0.001
サウジアラビア	0.836	34	3	0.833	57	6	0.003
UAE	0.827	40	4	0.825	41	3	0.002
バハレーン	0.815	44	5	0.813	48	4	0.002
クウェイト	0.814	46	6	0.813	54	5	0.001
リビア	0.784	55	7	0.765	64	7	0.019
オマーン	0.783	56	8	0.781	84	10	0.002
レバノン	0.765	65	9	0.745	72	8	0.020
トルコ	0.759	69	10	0.756	90	11	0.003
イラン	0.749	75	11	0.749	76	9	0.000
ヨルダン	0.745	77	12	0.744	100	14	0.001
チュニジア	0.721	90	13	0.719	94	13	0.002
アルジェリア	0.717	93	14	0.715	93	12	0.002
パレスチナ自治区	0.686	107	15	0.683	110	15	0.003
エジプト	0.682	110	16	0.681	112	16	0.001
シリア	0.658	118	17	0.662	116	17	-0.004
イラク	0.642	120	18	0.641	131	19	0.001
モロッコ	0.617	129	19	0.591	130	18	0.026
イエメン	0.500	154	20	0.458	160	20	0.042
(MENA 平均)	0.742	77		0.736	84		0.006
(アラブ諸国平均)	0.682			0.681			0.001
(全世界平均)	0.702			0.700			0.002
(世界1位)ノルウェー	0.944	1		0.943	1		0.001
日本	0.890	17		0.888	10		0.002
米国	0.914	5		0.912	3		0.002
中国	0.719	91		0.715	101		0.004

Source:Human Development Index by UNESCO

**その11:ジェンダー不平等指数(Gender Inequality Index, GII)**

国名	2013年			2012年			GII 指数 2013/2012 比較
	GII 指数	世界順位	MENA 順位	GII 指数	世界順位	MENA 順位	
イスラエル	0.101	17	1	0.144	25	1	-0.043
リビア	0.215	40	2	0.216	36	2	-0.001
UAE	0.244	43	3	0.241	40	3	0.003
バハレーン	0.253	46	4	0.258	45	4	-0.005
チュニジア	0.265	48	5	0.261	46	5	0.004
クウェイト	0.288	50	6	0.274	47	6	0.014
サウジアラビア	0.321	56	7	0.682	145	18	-0.361
オマーン	0.348	64	8	0.340	59	7	0.008
トルコ	0.360	69	9	0.366	68	8	-0.006
レバノン	0.413	80	10	0.433	78	10	-0.020
アルジェリア	0.425	81	11	0.391	74	9	0.034
モロッコ	0.460	92	12	0.444	84	11	0.016
ヨルダン	0.488	101	13	0.482	99	12	0.006
イラン	0.510	109	14	0.496	107	13	0.014
カタール	0.524	113	15	0.546	117	14	-0.022
イラク	0.542	120	16	0.557	120	16	-0.015
シリア	0.556	125	17	0.551	118	15	0.005
エジプト	0.580	130	18	0.590	126	17	-0.010
イエメン	0.733	152	19	0.747	148	19	-0.014
パレスチナ自治区	-	-	-	-	-	-	-
(アラブ諸国平均)	0.546			0.555			-0.009
(全世界平均)	0.451			0.463			-0.012
日本	0.138	25		0.131	21		0.007
米国	0.262	47		0.256	42		0.006
中国	0.202	37		0.213	35		-0.011

Source: Human Development Index by UNESCO